

待望の「四百人一局集」が出版された。入手後まずしたのは、フェアリー詰将棋を掲げている人のカウント。収録作家 416 人中 12 人だった。306 人中 4 人の「三百人一局集」に比べれば増えてはきているが、まだ少ないという印象。2006 年に、たくぼんさんに丸投げしたままの「フェアリー百人一局集」を再考するしかない、と思った次第。たくぼんさんは「森茂作品集」で忙しくなるはずなので。

1. 百人は妥当か？ ～ フェアリー濃度

「四百人一局集」などのフェアリー掲載作の割合を表にしてみた。

表 1. 一局集のフェアリー濃度

掲載作数	三百人 一局集	四百人 一局集	五百人 一局集
フェアリー	4	12	32
全体	306	416	500
フェアリー濃度	1.3%	2.9%	6.4%

「五百人一局集」の数字は、「三百人一局集」から「四百人一局集」への増加率を、「四百人一局集」から「五百人一局集」への増加率としてそのまま適用した一次想定値。百人には遠く及ばない。伝統詰将棋でさえ百人単位の集成であるのに、フェアリーで百人集めるといのは本当に妥当なのか。

改めて、世の中のフェアリー濃度を求めてみよう。元にするは、x4cc（詰将棋の同一作チェック）で使っている 2011 年 8 月 1 日現在の詰将棋データベースとフェアリーデータベース。これらは、世の中の詰将棋をある程度網羅的に収集してあるので、それなりに意味のある数字が得られるはずだ。

表 2. データベースのフェアリー濃度

データベース	作家数	作品数
詰将棋 DB	7,223	187,860
フェアリー DB	493	13,115
合計	7,223	200,975
フェアリー濃度	6.8%	6.5%

フェアリー詰将棋作家は伝統詰将棋作家に含まれていると想定

作家数も作品数もフェアリー濃度は同じような値となった。なぜか「五百人一局集」の一次想定値とも近い。

最近の傾向として、伝統詰将棋とフェアリー詰将棋の双方を出題している詰パラの最新号（2011 年 8 月号）の定例コーナーでの出題数を見てみると、

表 3. 詰パラのフェアリー濃度

コーナー	出題数
表紙詰将棋	1
ヨチヨチルーム	10
ヤング・デ・詰将棋	4
ヤング・デ・詰将棋（解付き）	6
保育園	5
幼稚園	5
小学校	5
中学校	5
高等学校	5
短期大学	5
大学	3
大学院	2
詰将棋デパート	5
フェアリーランド	5
合計	66
フェアリー濃度	7.6%

これまた同等の濃度になっている。フェアリー詰将棋の歴史が浅いことを考えると、最近の濃度はもう少し大きな値になっていてしかるべきだと思うのだが、現実是这样ではないようだ。

ということで、世の中のフェアリー濃度は最良目を入れて前述の数字の中で最も大きな 7.6%としておくことにする。

2. 百人は妥当か？ ～ 現実的な数字

フェアリー濃度 7.6%とは、フェアリー作家百人を収録するには「千三百人一局集」という容量が必要になるということだ。これはどう考えても非常識的である。

何年後になるかわからない「五百人一局集」でさえ、38 人のフェアリー作家収録が現時点での最低限の目標（誰の？）となるが、やはりこの程度が現実的なのだらうと思う。しかし 38 という数字はなんと中途半端。「三百人一局集」に影響を受けたと言われている将棋世界付

録の「39 題」シリーズの方がまだしも、という数字だ。ただ、39 は、攻方王を除いた一組の駒数で、いかにも伝統詰将棋の香りが漂う。フェアリー的には攻方王も普通に加えた最低限の基本駒セットの 40 という数字を採るべきだろう。しかも今年は、「ばか詰教室」開設四十周年でもある。偶然にしてはでき過ぎの符合である。

かくして、数字は決まった。

フェアリー詰将棋作家名鑑「四十人一局集」

3. 横道 ~ 副題

攻方王を例外扱いしないという意味で 40 という数字を採用したことから、勝手に副題も決めてしまっている。まったくの個人的な趣味からなので、由来は聞かないで欲しい。ただ、つい最近購入した、T. Gene David 著「Tsume Puzzles for Japanese Chess: Introduction to Shogi Mating Riddles」に大いに触発されたことだけは記しておこう。

フェアリー詰将棋作家名鑑「四十人一局集」
~ The March of The Black King

4. 横道 ~ 表紙、あるいはカバー

「新約・神詰大全」の表紙には筒井香織さんのイラストを使わせてもらった。調子に乗って、「四十人一局集」では、大山八画伯の抽象画を使わせてもらえないか、聞いてみようと思う。

5. どうやって 40 人を選ぶのか

40 人のフェアリー作家をどうやって選ぶのか。広く知見を集めるためには、フェアリー詰将棋に対する深い愛情を長い間持ち続けている人たちの合議に基づくのがいいだろう。

フェアリーデータベースをダウンロードしたことはその指標のひとつとなるだろうと思い、一覧を眺めてみた。そして、これは、と思う人をピックアップしてみた。

・S 川さん、H 本さん、K 藤さん、Y 田さん

四人でも少な過ぎることはないが、もう少し人数が多い方が何かと安心である。ということで、フェアリー関連の書き物をしたことがある人を私の記憶の中から同人数ピックアップ。

・K 林さん、H 部さん、N 島さん、Y 永さん

いやあ、これなら安心、錚々たるメンバーである。私より若い人は、H 本さんだけになってしまった。まあいいか。

6. 工程表

会社で日常的に使っている「工程」などという一般的ではない言葉を、テレビのニュースで聞くとなんだか落ち着かない。

それはさておき、フェアリー詰将棋作家名鑑「四十人一局集」への長い道のりを描いてみた。まだまだ構想（妄想）のレベルではあるが。

ステップ 1（～2011 年 10 月）：選定委員選定
太郎から打診。「ばか詰教室」開設四十周年がメド。心当たりのある方は、是非引き受けてください。

ステップ 2（～2012 年 3 月）：作家選定

ステップ 3（～2012 年 7 月）：作品選定
松本大会の前日、岡谷！に集合して、収録作家、収録作品を最終決定したい。（ああ、また K 林さんの奥さんには迷惑かけるのかなあ。）

ステップ 4（～2012 年 12 月）：執筆
選定委員には執筆者も兼ねて欲しい。

ステップ 5（～2013 年 3 月）：製本
名古屋（地区）大会で対面販売。

7. 最後に

本稿は単なる私の決意表明。なので、数字のマジックや個人的な趣味など、細かなところは色々あると思うが、実現可能性を高めるためのご意見は大歓迎。どうぞ、よろしくお願いします。岡谷の熱い夜を実現しましょう！

8. おまけ（ちょっとだけ調べてみた）

OKAYA CENTRAL HOTEL

岡谷駅徒歩 0 分。土日は一泊 5,250 円。チェックイン 15 時、チェックアウト 10 時。最上階には会議等にも使える多目的ルームもある。

岡谷～松本

JR 中央本線で 7 駅、約 30 分、400 円。

以上